

## 救助隊員有資格者に対する救助資機材取扱い訓練を実施

小山市消防本部

小山市消防本部では、消防救助隊員有資格者を対象とした救助資機材取扱い訓練を実施しました。この訓練は、救助隊に任命された際に救助資器材を用いた救助活動を円滑に行えることや救助現場において救助活動の支援を行えるよう実施したものです。訓練を通じて、資機材の諸元、使用方法や救助現場での注意事項等を指導することができました。また、WEB配信を併用したことで、多くの職員が視聴でき、復習することができました。



救助用三脚取扱い訓練の様子



スケッドストレッチャー取扱い訓練の様子

## 消防・警察・自衛隊合同テロ対策訓練を実施!

伊丹市消防局

伊丹市消防局では、令和4年12月5日(月)に陸上自衛隊、兵庫県警、尼崎市消防局と合同テロ対応訓練を実施しました。

訓練は、ドローンにより化学剤が散布され多数傷病者が発生した想定で、消防による救出救助、警察機動隊による証拠物押収、自衛隊による除染と各機関が連携した活動を行い、顔の見える関係構築と有事の際の連携要領を学ぶことができました。

今後も災害対応能力の向上を目指し、訓練に取り組んでいきます。



# 消防通信 望楼 ぼうろう

## ハラスメント対策研修会を実施

奈良市消防局

奈良市消防局では、令和4年11月28日(月)当市管内にある帝塚山大学から講師をお招きし、ハラスメント対策研修会を実施しました。

この研修会は、職場に潜む様々なハラスメントに対する認識と意識向上を目的として実施し、研修の様様をリアルタイムで各所属に映像配信することにより多くの職員が受講し理解を深めました。

職員個々がハラスメントについての正しい知識を身に付け日頃から意識することで、ハラスメントを起ささない明るく働きやすい職場環境づくりに努めます!



## 福岡地区の消防本部参加による消防法第5条の3シミュレーション訓練の実施

筑紫野太宰府消防組合消防本部

12月7日、14日、26日の3日間にわたり、福岡地区の消防本部計7本部59名の査察員が集合し消防法第5条の3措置命令シミュレーション訓練を実施しました。

直通階段が一つの防火対象物における物件除去を想定とし、消防法第5条の3の規定に基づく措置命令を通じて職員の査察技術の向上を図っています。

他消防本部にも実施隊として参加していただき、知識、技術等の研鑽に励むとともに実務上の課題や取組みを共有しました。

今後も、発展的かつ持続可能な研修会を追及していく所存です。



消防通信/望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。  
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】